



並木町
鈴木雅美 さん

私のふるさは、静岡県裾野市です。富士山の「裾野」がその名の由来で、御殿場市、三島市、沼津市などに囲まれたベッドタウンとして発展しています。また、最近話題となっているトヨタのスマートシティが開発されている街です。

裾野市街から望む富士山は、左右対称の美しい姿で、宝永大噴火でできた宝永火口が正面に見えます。富士山が身近にある環境が私にとっての日常で、富士山に懸かる雲で翌日の天気を知ったり、雪化粧した姿から季節を感じたりと、子供の頃から富士山は私の生活に溶け込んでいました。

静岡と言えば、お茶やミカン、わさびなどが有名ですが、裾野市ではモロヘイヤの粉末を餃子の皮に練り込み、具材に茶葉が入っている「モロヘイヤの水餃子」が特産品で、B-1グランプリにも出店しています。皮がモチモチとしてとてもおいしいので、機会があれば、ぜひ食べてみてください。

結婚を機に須賀川に来ましたが、こちらに来て一番に感じたのは、四季がはっきりしていることです。雪かきをしたり、スタッドレスタイヤを履いたりするのは初めてでした。

須賀川はおいしい野菜や果物がたくさんあり、とても素敵なお店があります。これからも、子育てなどいろいろな機会を通して、須賀川の魅力に気付いていけたらと思っています。



静岡県
裾野市



サ
ー
ク
ル
と
わ
た
し



須賀川短歌会

代表者 小野口進
会 員 14人
発足年月 昭和46年4月
連絡先 ☎090(7079)2562
活動日 毎月15日
(15日が火曜日のときは翌日)
活動場所 風流のはじめ館

私たち須賀川短歌会は市内や近隣の短歌愛好者で構成しており、会員数は現在14人です。活動内容は、毎月の例会、歌集「味」の発行(年4回)、10月の市文化祭への参加、吟行会などの開催です。

「短歌は心のふるさと」という思いで、毎月楽しい例会を開催しています。最近では新型コロナウイルス感染症の影響で活動が制限されることもありますが、こういうときこそ「心のふるさと」である短歌を詠うことで気持ちを前に進めることができます。

毎月15日に、風流のはじめ館で例会を行っていますので、短歌に興味のある方は一度見学に来てください。31文字の「心のふるさと」をぜひ一緒に詠ってみませんか。皆さんの参加をお待ちしています。



tette 情報

tetteでは、新型コロナウイルス感染症対策を取りながら、講座などを行っています。参加の際は、感染防止にご協力をお願いします。なお、感染状況によっては、中止または延期になる可能性があります。詳しくは、tetteホームページでご確認ください。



tetteスクールなど

市民交流センター ☎(73)4407

- tetteスクールファミリー「護身術」
10月3日(日) 午前10時～11時30分 ※事前申込
- tetteスクール「災害対応キャンプ」
10月16日(土) 午前10時～午後3時 ※事前申込



tette動画を配信中

生活に役立つ情報をはじめ、家族で楽しめる工作や体操などの動画をtette公式ホームページやInstagramで配信しています。ぜひご覧ください。



こどもセンターだより

こどもセンター ☎(76)6687

- 親子イベント「お月見飾りをつくろう」
9月15日(水)～17日(金)に制作セットを配布
※事前申込(先着15組)
- 子育て支援講座「ベビーマッサージ」
9月16日(木) 午前10時～11時 ※事前申込
- 子育て相談会
9月30日(木) 午前10時30分～11時30分 ※先着2組

図書館だより

中央図書館 ☎(75)3309

- こども読み聞かせ会(読み聞かせの会ポケット)
9月11日(土)・25日(土) 午後2時
※自由参加(定員20人)
- おひざにだっこのおはなし広場(おはなしの会ラ・ポム)
9月15日(水) 午前11時
※自由参加(定員30人)



古き良き街並みの三丁目商店街

ふるさとの遺産

須賀川アルバム No.325
- 昭和の記録写真から -

三丁目商店街を望む (昭和50年代)

写真は、現在の南町付近(旧本町三丁目)の様子です。江戸時代、この辺りは新町村と呼ばれ、南の黒門(須賀川宿への出入りの木戸)が設けられていました。江戸時代の頃から町屋が軒を並べており、今も桁形の地形とともにその名残が感じられます。写真の手前に写るのは薬店です。店の看板から市販薬などを取り扱っていたことが伺えますが、店先には洗剤や殺虫剤などの日用品も並んでいます。昔は医師が薬を調剤することの方が多く、薬店といっても、日用品も販売する今のドラッグストアに近い場所だったようです。様々な物がそろい、人々の触れ合いや街のぬくもりがあった商店街。今だからこそ、人の温かみを感じられる場として必要なのかもしれません。

博物館 ☎(75)3239